

# いきいき

生涯学習だより『いきいき』

神流町教育委員会事務局

社会教育主事 茂木 宏隆

syakyou@toun.kanna.gunma.jp

## 小学5年生 しめ縄作り



### 自分たちが育てた稲わらを使って 11月30日

万場小学校5年生では、自分たちがバケツで育てて刈り取った稲わらで、しめ縄作りをしました。講師はベテランの、高橋林一さん（尾附）、桜井博さん（魚尾）、町田源治さん（黒田）の3人です。しめ縄作りは全員の子が初体験で、はじめは思うように縄にならず、手こずっている子が多かったのですが、最後には全員が、見事に作れるようになっていました。驚いたのは、講師の方々の教え方が上手なこと！ まず、ゆっくりとやって見せながら縄になる理屈を理解させ、あとは「できるからやってもらん」と、見守るのです。そして、子どもがコツをつかんで、うまくできた瞬間を見逃さずに、「お！う

まくなったね！」と、ほめていました。コツをつかんでほめられた子は、自信をもち、もっとやりたいくなり、どんどんうまくなりました。講師の皆さんは、教え方のプロですね。

「子どもはみんなできるんだよ。待ってやって、ほめてやればいいんだよ。」

と、講師の方が教えてくださいました。子育てで子どもをのばすのに大変重要なことです。子どもと接する時に心がけたいですね。



## 太極拳講座終了



11月から3回にわたり実施してきた太極拳講座を終了しました。参加者の皆さんからは、「またやりたい」「もっと長くやりたい」との声が多く聞かれ、健康への意識の高まりを感じました。大変ありがとうございました。

<受講者の感想>

- ・ 講座に参加してから、より自分の身体に意識して生活するようになり、とてもよかったです。もう少し長い期間講座を受けてみたいです。

# 人権週間 LGBTって何？



**人権週間** 1948年12月10日の国際連合第3回総会において世界人権宣言が採択されたことを記念して、毎年12月10日を世界人権デーとし、記念行事を行うことが決議されました。日本では12月4日から10日までの1週間を人権尊重思想の普及高揚を図るための人権週間と決めました。神流町では12月8日に、西部教育事務所から近藤社会教育主事を招き、子育て連役員の方々を対象に人権教育研修会を実施しました。テーマは「互いの違いを理解し合える社会を目指して」として、LGBTへの理解を中心に学びました。

**LGBT** LGBTとは、レズビアン（L：女性同性愛者）、ゲイ（G：男性同性愛者）、バイセクシャル（B：両性愛者）、トランスジェンダー（T：体と心の性の不一致者）の人々を意味する頭字語で、日本では1990年代頃から使われ始めています。LGBTの人は日本全体では13人に1人の割合でいて、日常生活や働く上で様々な不自由や差別を受けているといわれています。すべての人が差別を受けずに幸せに暮らせるような社会を作るには、自分は差別をしない、身近で差別をさせない、そして、差別を許さない姿勢が必要です。もしも身近な人から、差別などによる悩みを相談されたら、力になれる人間でありたいものです。LGBTを含めて、人権に関わる様々な書籍が出ています。興味のある方は教育委員会までお問合せください。



みなさん真剣に傾聴していました

## 町民文化講演会 『いつも何かにときめいていよう』

人に見られていることを意識して、自分自身にときめいて 12月4日

女優の藤田弓子さんを講師に迎え、今年度の町民文化講演会を実施しました。年齢に負けず若々しく生きるために、いつも何かにときめいていようという内容でした。人は言葉で通じる生き物だから、ときめく“誰か”を作るべきで、趣味やボランティアなど、いつもと違うところに飛び込んで、友達を作り続けることが重要だそうです。また、友達や身近な家族から言われてうれしい言葉を言ってもらえるように、自分からそういう言葉をかけるようにとのことでした。そして、人は他人に見られていることを意識すると若くいられるので、もっと鏡を見て、若い服装を心がけるだけで、若々しくいられるそうです。実践していけるとよいですね。



明るく元気に語る藤田さん